

各検査禁忌事項（安全の配慮のため検査を中止する事項）一覧

ご受診者の安全のため、当日の体調や状況等により、当施設の判断で検査・健診を中止させていただく場合がございます。
また、下記の各検査における禁忌事項もご確認ください。

検査	内容
脳MRI検査	妊娠中、または妊娠の可能性のある方
	心臓ペースメーカー・植込み型除細動器(MRI対応が確認できないもの)を使用している方
	人工内耳や神経刺激装置等の体内電子装置を装着している方
	可変圧式バルブシャント(脳室シャント・V-Pシャント)を使用している方
	脊髄刺激装置、脊椎管内リード線を使用している方
	MRI検査非対応の体内金属（インプラント）がある方
	刺青、アートメイクがある方
	極度の閉所恐怖症の方
胸部X線検査	妊娠中、または妊娠の可能性のある方
胃部X線検査 (バリウム検査)	年齢が75歳以上の方
	バリウム検査を受けて体の異常が出たことがある方
	排便が72時間以上ない方
	過去1年以内に心筋梗塞、脳梗塞がある方
	腸捻転、腸閉塞、憩室炎の既往がある方
	炎症性腸疾患で治療中の方
	人工肛門（ストマ）がある方
	水分摂取の制限がある方
	人工透析中の方
	大動脈瘤（胸部、腹部）の既往がある方
	糖尿病でインスリン投与中の方
	妊娠中もしくは可能性がある方
	体重130Kg以上ある方
	血圧180/110以上の方
胸部CT検査	妊娠中、または妊娠の可能性のある方
	植込み型除細動器（ICD）を装着している方
	10秒間の息止めおよび体動を止められない方
腹部CT検査 内臓脂肪CT検査	妊娠中、または妊娠の可能性のある方
	10秒間の息止めおよび体動を止められない方
乳房X線検査	妊娠している可能性がある・妊娠している・授乳している方 (断乳後半年経過していない方は検診での検査はできません)
	豊胸術を受けている方(シリコンバッグ、脂肪注入、ヒアルロン酸注射 など)
	乳房や周辺の皮下に挿入している医療器具がある方 (ペースメーカー、VPシャントなど)
	1年以内に乳房や胸（胸部）の手術をしたことがある方

検査	内容
呼吸機能検査	心筋梗塞の既往があり、「治療中」、「経過観察」、「放置」のいずれかである方
	脳血管障害（脳動脈瘤）の既往があり、「治療中」、「経過観察」、「放置」のいずれかである方
	大動脈瘤・解離の既往があり、「治療中」、「経過観察」、「放置」のいずれかである方
	風邪などの呼吸器感染症の方
	難聴の方
	年齢が75歳以上の方
	当日の血圧測定で180/110以上の方
	当日の腹部超音波検査で腹部大動脈瘤が40mm以上であるか、40mm未満で破裂の危険性が高い場合である方
血圧脈波検査	次の既往がある方：深部静脈血栓症、血栓性静脈炎、全身の浮腫
	以下に当てはまる方は検査員にお申し出ください 慢性腎不全、人工透析中、閉塞性動脈硬化症、血管炎、レイノー病、動脈瘤、動脈解離、不整脈（心房細動等）、乳がん手術後、四肢に外傷がある、車イスの方
内視鏡検査 (胃カメラ)	妊娠中、または妊娠の可能性のある方
	胃の疾患で治療中、または経過観察で定期的に内視鏡検査を受けている方
	呼吸不全で治療中の方
	※喘息薬服薬中の方は安定していれば検査可
	心疾患で治療中の方
	※かかりつけ医の許可があれば検査可
	血圧が高い方(最高血圧/180mmHg、最低血圧/110mmHg、以上)
	※降圧剤を服用中の方は薬を飲んで上記以下であれば検査可
	体重135Kg以上ある方
検査・健診全般	血をサラサラにするお薬を内服している方は出血する可能性があるため、経鼻内視鏡を行えない場合があります。
	当日37.5℃を超える発熱がある方

■ インスリンポンプ・持続グルコース測定器（CGM）を装着中の方へ

以下の検査では、装置の取り外しが必要です。装着中の方は、必ず事前にスタッフへご申告ください。
 対象検査：胸部X線検査、胃部X線検査（バリウム検査）、乳房X線検査（マンモグラフィー）、CT検査